

令和6年度 第64回香川県中学校総合体育大会バドミントン競技監督会資料

1. 出場選手確認

- ・団体選手変更
- ・個人戦の棄権

2. 競技について

- ・この大会は、現行(公財)日本バドミントン協会競技規則、及び大会運営規定によって実施します。
- ・本大会で使用するシャトルは、ヨネックスのエアロセンサ700 3番を使用します。
- ・団体戦のオーダー用紙は、試合開始前にオーダー交換所に提出してください。その時に互いのオーダー用紙を交換します。開会式後に1回戦の交換をします。準備しておいてください。
- ・ベンチに入ることができるのは、団体戦は、監督、コーチまたはマネージャー、選手とします。外部コーチは、必ずコーチ証を見えるようにしておいてください。なければベンチに入るとは認めません。個人戦は、監督・コーチまたはマネージャーとします。試合にふさわしい服装をお願いします(詳しくは4. 監督・コーチの服装についてを参照してください)。
- ・団体戦は、メインアリーナとサブアリーナで進行し、**女子1回戦⇒男子1回戦⇒女子2回戦**…の順番で進めます。一方のチームが2試合先取した時点で試合は打ち切りとします。ただし、どちらかのチームが初回戦であれば、全ての試合を行います。進行状況により、試合を並行で行う場合があります。**(原則2面進行、決勝は3面進行の予定)**
- ・個人戦は **女複→女単→男複→男単** の順にコールを行う予定です。
- ・ゲーム中の汗拭きや給水はゲームを中断しないように心がけ、必ず主審の許可を得てから行ってください。給水は倒してもこぼれないもので行ってください。(原則、インターバルの時にしか認めない)
- ・すべてのゲーム中に、一方のサイドのスコアが11点になったとき、60秒を超えないインターバルをとることができます。
- ・第1ゲームと第2ゲームの間、第2ゲームとファイナルゲームの間に120秒を超えないインターバルをとることができます。
- ・練習に関しては、**団体戦は朝、開始式前に5分間の練習を、個人戦も朝、開始式前に5分間の練習を行う。(R6)**
- ・連続して試合を行う場合(タイムテーブルが遅れるとき)は、10分以上の時間をとります。
- ・競技時の服装は、(公財)日本バドミントン協会審査合格ウェアとします。ゼッケンの4隅は必ず留めてください。試合開始前のあいさつ時や開始式、表彰式の際には上衣は下衣に入れるようにしてください。プレーが始まってからは、上衣を下衣に入れなくて構いません(熱中症予防の煙突効果があるため、全中等でも同様の措置がとられます)。又、はちまきの使用は認めますが、体裁良く結んでください。
- ・足のけいれん、熱中症などの状況が生じたときは、3分間程度の時間において監督と選手が相談し、継続または棄権を判断してください。なお、選手には触れないようにしてください。養護教諭からの応急対応は可(経口補水液等)とします。治療はしません。なお、出血の際、応急処置(止血)は可とします。くれぐれも養護教諭に判断を仰がないでください。
- ・すでに報道等でご認識の方も多いかと存じますが、2024年6月30日インドネシアで開催された「アジアジュニア選手権」において、中国選手の突然のご不幸がありました。このようなことがないようにするためにも、以下のことに気をつけください。**①選手の体調異変に気づいた審判や監督・コーチは、たとえプレー中であっても医師や救急車の到着を待つのではなく、人命を第一に行動するようにしてください。②監督・コーチは生徒の当日の体調や既往症などの有無を調べ、生徒の安全に配慮ください。**仮に意識の確認等を行った後、状態が回復しプレーの再開が可能になった場合、選手に触れたことによる「失格」や「棄権」等になる規定は本競技にはなく、人命を第一に考えて行動するようにしてください。

3. 審判について

- ・主審は原則として敗者審判が行い、**厳正かつ公平にその任務にあたる。** 線審は各チームから持ち寄る。

《オーバーコールについて》

- ・抗議は一切認めない。それと同様な言動は慎むこと。団体戦の時には監督と当該プレイヤーが、個人戦の時には当該プレイヤーが質問することができる。質問がある場合は、礼儀正しく質問すること。主審で判断できないときは、本部役員に聞きに来ること。

《レットについて》

- ・「レット」は主審しかかけることができません。仮に主審によってレットがかかっていなければプレーは続行し、選手が勝手にラリーを止めることのないようにしてください。
- ・試合中のけがの処置については、主審及び本部役員の指示に従うこと。
- ・次のような行為は禁止する。

- ① 試合中、主審に無断でコートを離れること。
 - ② サービスを故意に遅らすこと。レシーバーが極端に遅い構えをすること。
 - ③ 相手を威嚇するような行為（選手・応援席ともに）。
 - ④ 体力や息切れの回復狙い、監督、コーチ・マネージャーが、インプレイ中のサイドコーチをすること（インターバル以外でのコーチングに対して、選手はコーチ席の監督・コーチの方を向いて頷いてはいけない）。
 - ⑤ 団体戦のインターバル中に、同時に3人以上の人が選手のところに行くこと
- ・ 試合の前後は挨拶をし、互いの健闘をたたえる。

4. 監督・コーチの服装について

- ・ 監督、コーチはマッチ（試合）にふさわしい服装で臨むこと。ユニフォーム、Yシャツ、ポロシャツ、ブラウス、長ズボン（短パンや七分丈のズボンは不可）又はスカートとし、ジーンズやビーチスタイル、バミューダ、ショーツ、スリッパやサンダル等は禁止し、必ず体育館シューズを使用する。
- ・ Tシャツ（チームTシャツを含む）は禁止する。
- ・ 体調面を考慮して、ロングTシャツの着用は認める。

5. その他

- ・ 団体戦、個人戦ともベンチは、組み合わせ表の若番のチームが、本部に向かって左側のベンチを使用してください。
- ・ 応援は中学生らしいまとまりのあるものにしてください。物を使っての応援は禁止します。インプレイ中は応援しないでください。（応援する際には、観戦している人の妨げにならないように配慮してください：紙などを出しての応援も不可、拍手で応援を。）又、カメラ撮影におけるフラッシュ使用は禁止します。
- ・ 座席の割り当ては別紙、坂出市立体育館座席表を参考にしてください。
- ・ 座席の一番下の列は応援席として使用しますので、空けておいてください。
- ・ 観客の制限は行いませんが、参加する中学生においては各学校の体操服か制服で来館し、マナーを守って応援するようにしてください。
- ・ 保護者の方のカメラ撮影において、自由に撮影していただいて構いませんが、機器の故障や盗難があった場合、大会本部では責任を負いかねます。
- ・ 施設利用のマナーをしっかりとってください。
（ゴミの持ち帰り、フロア以外のシャトル打ちの禁止など）
- ・ フロアと観客席は、体育館シューズのままでかまいません。ただし、体育館シューズのままで体育館から外に出ないようにして下さい。
- ・ 自分の荷物、貴重品の管理は、各校、各自で行うようにしてください。
- ・ 試合フロアでの携帯電話の使用、個人情報観の観点より SNS などへの画像のアップを禁止します。
- ・ 四国総体出場【団体2校、個人3名（組）】※大会終了後、申込み説明あり（監督）

6. 強化に関する事

- ・ 本大会において男女シングルス4位、ダブルス2位までに入賞した3年生には8/10（土）【ダブルス】、8/11（日）【シングルス】に坂出市立体育館で行われる、第43回全日本ジュニアバドミントン選手権大会香川県予選会（ジュニアの部）に中体連専門部の推薦選手として出場する権利を与える。
- ・ 本大会において男女シングルス4位、ダブルス2位までに入賞した1～2年生は、8/8（木）に坂出市立体育館で行われる、第43回全日本ジュニアバドミントン選手権大会香川県予選会（ジュニア新人の部）に中体連専門部の推薦選手として出場する権利を与える。
- ・ 令和7年度の高校選抜に向けた強化事業として、香川県バドミントン協会がR5～R7まで継続的に強化を行う予定です。本大会において男女シングルス3位まで、ダブルス2位までに入賞した選手（中学3年生）は強化指定選手を強化本部で抽出し、協会で決定します。